

2013年8月8日発信

関係者のみなさま

重要文化財 「旧一条恵観山荘」先行公開

～歴史が物語る、山荘に込められた日本人のこころを識る～

財団法人茶道宗徧流不審庵は、原則非公開の国指定重要文化財「旧一条恵観山荘」の公開イベントを開催することとなりました。今後、一般公開の準備をするにあたり、まずは建築や文化財に興味や関心を強くお持ちの方々に公開いたします。



「旧一条恵観山荘」は、江戸時代初期に摂政・関白を務めた「一条恵観昭良」が建てた茶屋で、寛永のサロン文化の貴重な遺構であり、京都・西賀茂から鎌倉に移築された茅葺屋根の建物です。雅やかな寛永のサロン文化の美と自然の懐深く溶け込む侘びが融合した17世紀の洗練された感性を現代に伝える山荘は、関東屈指の数寄屋建築の遺構です。この山荘は、それぞれ趣の異なる現代数寄屋造りの茶室や建物と共に、鎌倉の美しい自然の山裾を流れる滑川を見おろす一角に佇んでいます。

これまで原則非公開でありましたこの山荘ですが、今後は公開講座や見学会などを通して広く多くの皆様に知っていただきたく存じます。日本文化の粋を凝らした山荘にお越しいただき、建物の景観とともに先人の技や心を肌で感じとっていただけたら幸いです。

詳細は下記のとおりです。ご多忙とは存じますが是非とも多くの方にご案内いただき、またご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時	: 2013年10月18日(金)、19日(土)	
	9:30～10:30、10:10～11:10、11:00～12:00、13:30～14:30、14:10～15:10	
	各15名	計150名
	14:10～15:10は(金)のみ	
住所	: 〒248-0003 鎌倉市浄明寺5-1-23	
	(鎌倉駅東口よりバスにて10分、浄明寺バス停より徒歩1分)	
	※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。	
参加費	: 3,500円(ガイド付き、抹茶・菓子付き)	
応募方法	: 電話、メール、FAXにて希望日・時間をお伝えください。	
	※先着順になりますのでご希望に添えない場合はご了承下さい。	
担当者名	: 長浜・安田	
連絡先	: 電話 0467-53-7900	ファックス 0467-53-7922
	s-k-nagahama@nscs-net.ne.jp	